

令和3年度東京都感染症医療体制協議会（第1回）意見概要

1 開催日

令和3年4月20日（火曜日） ※書面開催

2 議題

（1）新型コロナウイルス感染症に関する検査体制整備計画（案）について

3 意見書提出依頼

「新型コロナウイルス感染症の検査体制整備に関する指針」について」（令和3年4月1日付厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部事務連絡）において、都道府県は外来・検査体制に係る地域における協議の結果を踏まえつつ検査体制について点検を行い、更なる体制整備が必要な場合はその具体策を策定することとされた。そこで各委員に対し、上記議題について意見を伺った。

4 意見書提出状況

委員総数36名の意見書提出状況は以下のとおりである。

（1）意見書の提出 4名

（2）意見なし 32名

5 意見概要（36名）

（1）検査方法について、以下のような意見があった。

ア 意見あり 2名

（検査コスト等を踏まえ、定量抗原検査を有効活用する必要性、変異株の検査を積極的に行うのと同時に検査時間を短縮する必要性等）

イ 意見なし 34名

（2）抗原定性検査について、以下のような意見があった。

ア 意見あり 1名

（高齢者施設等での定期的・集中的検査において、抗原簡易キットを用いる場合の検査結果の解釈についての見解の必要性）

イ 意見なし 35名

（3）変異株対応について、以下のような意見があった。

ア 意見あり 2名

（変異株の検査体制を迅速に整備する必要性、変異株の割合が今後上昇した場合の本件計画への影響等）

イ 意見なし 34名